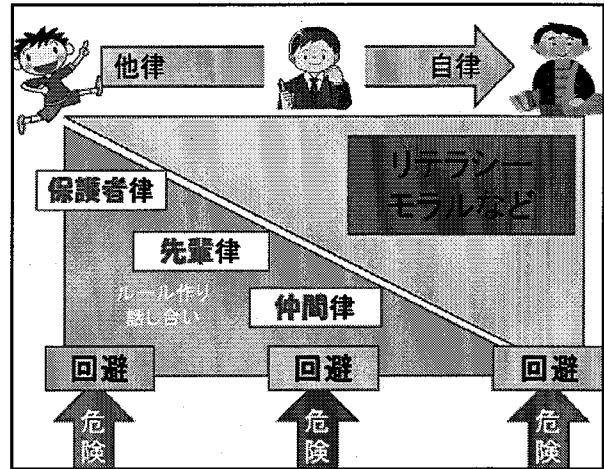
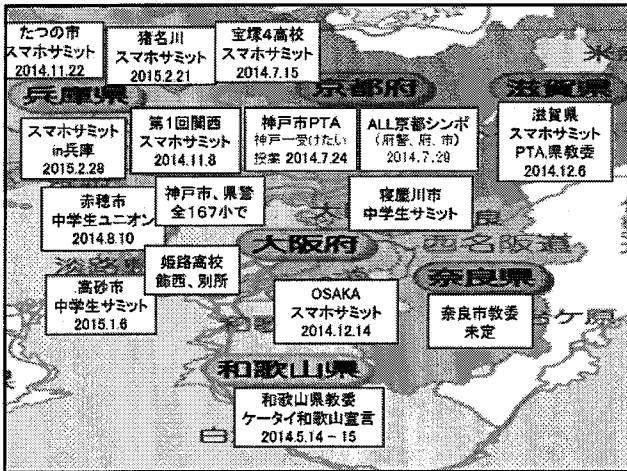


4. 他律から自律へ



1) 他律から自律へ

2) 保護者律から仲間律（先輩律）へ

3) 産官学の協働の必要性

- ①兵庫県モデル 産官学連携（神戸市、たつの市、相生市、養父市、三木市等）
- ②京都府モデル 警察主導モデル（本部長、知事、市長）
- ③滋賀県モデル P T A、県教委協働
- ④岡山県モデル 新聞社、教委協働

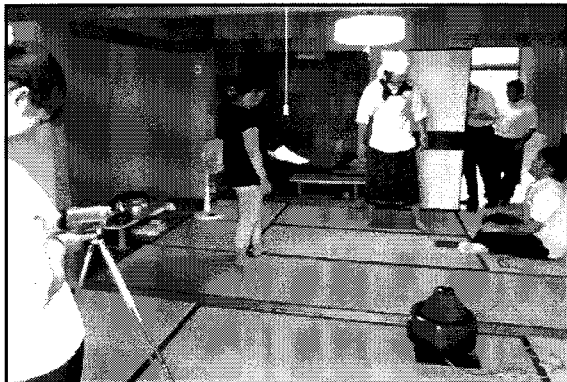
5. まずは大人の協働から

1) 「知ってる人」になるために

- ① # 9 1 1 0 最寄りの警察
- ② 1 8 8 最寄りの消費者センター

2) 関西スマホサミット

2015年11月15日（日）大阪にて



ネットで困ったら誰に相談？
 先生？親？友達？警察？

| | |
|-----|------|
| スマホ | ガラケー |
| 友達 | 保護者 |
| 保護者 | 友達 |
| 警察 | 警察 |
| 先生 | 先生 |

2013年（大阪の小中学生約672人）

補助資料【竹内】

所属() 名前()

1) 記号に ○ をしよう。(○をしたものは罪状を予想してみよう)

① () →罪状_____

② () →罪状_____

③ () →罪状_____

④ () →罪状_____

⑤ () →罪状_____

2) 犯罪の可能性→ (① ② ③ ④)

3) 自分の意見を書いてみよう

1 どうして「スマホ」は他と比べて、イライラする人が多いのでしょうか？

2 どうして「スマホ」は他と比べて、遅く寝る人が多いのでしょうか？

3 どうして「スマホ」は他と比べて、勉強に自信がない人が多いのでしょうか？

4 スマホを使う上での、標語を考えて書いてください。

3) その他